



おかむら たけし
岡村 武

しせい かい
至誠会

市議会議長会への加入は市民にとって有益か

問 津市議会は、市議会議長会に加入しており、平成29年度予算にも、議長が会議へ出席する際の旅費や負担金として329万5千円を計上している。

市民から預かった税金は、市民の利益に反映されなければならない。

市議会議長会に議長が出席することによって、市民に何を還元し、どのような効果をもたらすのか、議長に問う。

答 全国市議会議長会は、全国の791都市、また東京23区を合わせて814都市が入っている組織でございます。

その議長会は、地方自治法第263条の3に位置付けられているような、例えば、市議会とか、そういうところの意見書に対して、地方と国とを結ぶ仕事をしているところだと思っています。

昭和7年に設立され、更新の手続きは、私はちょっと覚えがございませんけれども、その規約には、入退会の規定はございません。



●その他の質疑・質問●

○旅する蝶アサギマダラと秋の七草の1つであるフジバカマを津市の観光資源の目玉に

○地方創生加速化交付金（国の補助メニュー）を活用した事業とはいえ、税金の無駄遣いはやめるべき



▲世界で唯一の渡り蝶の「アサギマダラ」



さとう ゆう き
佐藤 有毅

いっしん かい
一津会

中勢グリーンパークの整備はどの様な内容か

問 市内で最大級の広さの中勢グリーンパークは、多くの方々が訪れる憩いの場として定着している。市民の健康増進や交流の場として、平成29年度、どの様な整備が行われるのか。

また、高齢者の健康維持につながる健康遊具などの設置により、小さなお子様から、高齢者の方まで幅広い年齢層で楽しめる公園になると思うが、そのような検討は、なされているのか。

答 中勢グリーンパークは、周辺の自然環境を生かし、広域的なレクリエーション交流拠点として、平成13年度に第1期エリアの供用を開始して以降、小さなお子様から高齢の方まで多くの市民の皆さんに利用いただいている。

平成29年度は、地形の高低差を利用した斜面遊具のネットクライミングを整備し、平成27年度に設置した滑り台との一体化を図り、多様な遊び方を可能にする計画である。

遊具以外にも、芝生広場を利用したレクリエーションスポーツ、また、園路を利用したウォーキングやランニングなど、健康増進の目的にも幅広く活用していただいているが、今後の整備エリアの拡大の際には、健康遊具などの設置も検討していく。

●その他の質疑・質問●

○平成29年度津市一般会計予算
●ふるさと津かがやき基金寄附金、財政事務事業について

○平成29年度施政方針

●久居交流広場の整備について

○平成29年度教育方針

●地域学校協働本部の体制、通学路の整備について

○（仮称）久居ホールについて

○臨時職員の募集と応募状況は

○観光政策について



▲年々整備が進んでいる中勢グリーンパーク